

*新型コロナウイルスの感染拡大状況により、予定が大きく変更される可能性があります。

1月の行事予定 始業式は1月7日（金）です						
日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
閉庁日	閉庁日	閉庁日			始業式 給食あり 一斉下校13:30	
9	10	11	12	13	14	15
	成人の日	身体計測 子ども安全点検	避難訓練	委員会	ぼけっと 放課後学習	
		1・2年14:55 3～6年15:45	一斉下校15:25	1～4年14:30 5～6年15:25	1・2年14:55 3～6年15:45 放課後学習16:15	
16	17	18	19	20	21	22
	給食週間 ～21日 和楽器出前授業 3～6年	月曜時間割 放課後学習		5時間授業 <u>口座引落日</u>	和楽器出前授業 3～6年 放課後学習	
	1・2年14:30 3～6年15:25	1・2年14:55 3～6年15:45 放課後学習16:15	一斉下校15:25	一斉下校14:30	1・2年14:55 3～6年15:45 放課後学習16:15	
23	24	25	26	27	28	29
		放課後学習 スクールカウンセラー14～18	若竹キッズフェスティバル	クラブ 6時間授業 (4～6年)	ぼけっと 学校運営協議会 (金光吉備小) 放課後学習	PTA再資源化活動
	1・2年14:30 3～6年15:25	1・2年14:55 3～6年15:45 放課後学習16:15	一斉下校15:25	1～3年14:30 4～6年15:25	1・2年14:55 3～6年15:45 放課後学習16:15	
30	31	1	2	3	4	5
	5年自動車出前授業				新1年体験入学 ・説明会	PTA再資源化活動 予備日
	1・2年14:30 3～6年15:25					

【2月の主な行事】

4（金）新1年体験入学・入学説明会 17（木）P役員会 21（月）口座引落日
22（火）参観日・学級懇談 24（木）2年生クラブ巡り 第4回金光地区学校運営協議会（金光小）

わかたけ



金光竹小学校だより 12 / 15 NO. 8

「伸びよ 若竹っ子」

令和3年度

学芸会へのご協力ありがとうございました

11月20日（土）に、保護者の皆様には観覧者の人数制限をお願いするなど、新型コロナウイルスの感染リスクをできる限り減らす工夫をしながら、体育館で学芸会を開催することができました。事前の申し込み人数が90名程度になり、途中で観覧者の入れ替えをすることなく、全部を通してご覧いただくことができました。全員がマスクを着けての演技でしたが、目の前で繰り広げられた子ども達の熱演に胸を熱くされた方も多かったことと思います。学年ごとに内容を工夫し、先生や友達と協力し、自分自身の役割が果たせるように努力した経験、そして緊張感の中、本番で一生懸命に演技した経験は、子ども達にとってかけがえのない成長の機会でした。子ども達一人一人が輝いている姿を見ると、一生懸命に指導してきた担任はもちろん、がんばってきた様子を見ている私たち職員も、胸を熱くしました。多少、密になった瞬間はあったかもしれませんが、小規模校の竹小だからこそ何とか方法を考え、開催できたことは本当に良かったです。観覧された方々からの温かい拍手やお褒めの言葉は、子ども達にも職員にも大変ありがたいものでした。



保護者の皆様からの感想

広い体育館で観客のいる中、子ども達の立派な演技に感動しました。緊張が伝わるほどでしたが、初めての体験をさせていただいている、大きな成長を見せていただいたように思いました。一人一人のせりふの数も動作も見事だったと思います。

コロナ対策をたくさんしていただき、ご指導に加えて大変だったと思います。本当にありがとうございました。ケーキの小道具や飲み物がリアルでかわいかったです。（ほとんどの小道具は学級アシスタント作製の物です。頼もしい裏方の支えです。）

役になりきって演じる姿がかっこ良かったです。照明やアナウンスなど。裏方もきびきび動き清々しく思いました。

使用後の椅子を各自で消毒して帰るというのは、とても良いアイデアでした。

全校で色々な運動に親しむ



2学期後半から気候が涼しくなり、子ども達が屋外で運動に取り組みやすい時期になっています。小学校では、低学年のうちから色々な運動に親しむ機会を意図的に設け、子ども達の運動能力や体力の向上に取り組んでいます。ある時は運動集会と称し、鉄棒、雲梯、登り棒、一輪車、竹馬などに親しみました。日頃からこれらの遊具に親しむうちに、体を支える筋力や平衡感覚が養われます。子ども達にとっては

体が成長する時期にこれらの運動経験を積むことは非常に大切なことです。ご家庭でも機会あるごとにこれらの運動に親しむ機会を作ることをお勧めします。子ども達は大人とは比較できないほど見る見る上達するので、心からほめてあげられる絶好の機会にもなります。

寒くなってくると、子ども達は縄跳びにも意欲的に取り組みます。竹小では、業間時間に体育館で縄跳び集会を数回開いています。子ども達は竹小で何年も継続して使用しているリズム縄跳びの音楽に合わせ、色々な跳び方に挑戦します。学年が上がるにつれ、我々が真似できないような高度な跳び方ができるようになり、驚かされます。低・中学年の子ども達は、高学年が高度な技で跳ぶ姿に憧れ、自分も跳べるようになると自主的に、そして競い合うように頑張ります。学年が下がるほど上達の度合いは大きく、1年生の子ども達も短期間でぐんぐん上達していきます。そして、その上達ぶりをほめてもらいたくて、教員に「見て、見て!」と、その上達ぶりをアピールしてきます。少し前にはできなかった跳び方ができるようになり、それを認めてもらい、ほめてもらうことで、さらに次の課題に取り組もうとします。「〇年までずっとできなかった〇〇跳びが、できるようになったんだよ!」とうれしそうに語る様子を目の前で見て、私達教職員は感動します。子ども達が色々な運動に親しむことを通して、自校肯定感を育てていることを実感する瞬間です。子どもの頃の運動体験は、その子が人生を通じて運動に親しむことができる人になるかどうか大きく影響します。間もなくやってくる冬休みは、子ども達と一緒に縄跳びを楽しんでください。子ども達の上達に驚き、心からほめてあげてください。



33回目のしめ縄作り

12月10日(金)に、今年で33回目になるふるさとふれあい学習「しめ縄作り」を行いました。コロナ禍の中、この行事も開催するかどうか迷いましたが、これまでとはやり方を変え、3・4年生で1時間、5・6年生で1時間、会場は体育館で実施しました。指導してくださるしめ縄名人の人数も昨年度並みの15名と少なくし、できるだけ三密の状況を避けながら実施しました。年に1回だけのしめ縄作りですが、何年も経験した高学年になるととても器用に縄をなうことができる子がいます。そして、卒業後も地域の方々にしめ縄作りを指導できるまでに成長している方もおられるそうです。地域の方々に材料の用意から指導まで支えていただいて継続してきた、本校の子ども達にとっては本当にありがたい大切な行事です。開催直前まで諸々の判断に手間取り、関係の方々へのご連絡が遅くなったことをお詫びいたします。



小小連携・金中オープンスクール

小小連携・金中オープンスクールを11月12日(金)に開催しました。金光町内の6年生が、中学校進学前に交流しながら、地元の金光町と自分の将来をテーマに話し合いました。3つの小学校の6年生約100名が16班に分かれて活動しました。竹小の6年生は一人ずつ10班に分かれましたが、班の中で司会を進んで努めるなど、物おじせず積極的に取り組む姿も見られました。この取り組みは、金光地区学校運営協議会が大切にしている3本柱の一つ「郷土愛」を育てるための活動でもあり、事前に各校で金光町の歴史について学習した上で実施したものです。子ども達は、自分自身の将来の姿を、具体的な職業もイメージしながら意見交換を行いました。同じ年の、他校の友達の色々な考えを聞くことで、おぼろげながら自分の将来の姿を考える機会になりました。



午後からは、隣接している金光中学校に移動し、オープンスクールに参加しました。体育館で生徒会役員から中学校での生活について説明を受けた後、各教室を授業参観をしながら回りました。その後、部活動の見学・体験をしました。竹小卒業の先輩の歓迎を受けながら、思い思いに部活動の見学・体験をし、子ども達は、中学校生活のイメージをもつことができました。

